

履歴書・研究業績書の記入要領について（お願い）

関 西 大 学

1 履歴書及び研究業績書の氏名欄について

最上段の「氏名欄」に必ず、記名・押印または自筆署名（自署の場合は押印不要）のいずれかをお願いします。

なお、旧姓等を使用される場合は、氏名（姓）の後にカッコ書き（ ）にて使用したい旧姓等を記載ください。

2 履歴書

(1) 「学歴欄」について

高等学校以上の学歴を記入し、大学院は次の記入例に基づき、記入してください。

＜例 1＞：修士課程及び博士課程を修了または所定単位修得後退学した場合

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻修士課程 入学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻修士課程 修了

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程 入学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程

修了または所定単位修得後退学

＜例 2＞：博士課程前期課程及び博士課程後期課程を修了または所定単位修得後退学した場合

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程前期課程 入学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程前期課程 修了

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程後期課程 入学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程後期課程

所定単位修得後退学または修了

＜例 3＞：博士課程後期課程を所定単位修得後退学し、その後再入学して修了した場合

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程後期課程 入学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程後期課程

所定単位修得後退学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程後期課程

再入学

〇〇〇〇年〇月〇日 〇〇大学院〇〇研究科〇〇学専攻博士課程後期課程 修了

※2016 年 10 月より、西暦単独または西暦と和暦の併用を文書の日付表記とすることとなっておりますので、記入の際にはご注意ください。

なお、中途退学の場合や、飛び級制度等において就学年数を短縮した場合についても記入してください。

(2) 「学位（博士・修士）及び論題欄」について

学位取得日について、〇〇〇〇年〇月〇日まで、正確に記入してください。

a 1991（平成 3）年 6 月 30 日までに学位を取得した場合は

〇〇博士〔または修士〕〇〇大学

1991（平成 3）年 7 月 1 日以降に学位を取得した場合は

博士〔または修士〕（〇〇学）〇〇大学

なお、論文博士の場合も、同様に記入してください。

- b 外国の高等教育機関等で取得した学位については、正式名称を原語のまま明記して下さい。

(3) 「外国留学」について

学生としての留学は「学歴欄」に、研究者としての留学は「職歴欄」に記入してください。

- (4) 職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記載し、下線を引いてください。

- (5) 賞罰は、公的機関、学会、出版社等からの表彰または職務上の懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記載してください。

- (6) 免許・資格等について、担当授業科目と関連のある教員免許等の資格、免許等を有している場合は記載してください。教員免許状等の資格を記載するにあたっては、その登録番号も併記してください。

- (7) 所属学会及び社会的活動等は、記入時における所属学会及び専攻、研究分野等に関連する事項を記載してください。

3 研究業績書

実務家等で研究業績がない場合でも、専門分野を記した研究業績書の提出は必要となります。

(1) 掲載項目の記載順序について

必須掲載項目に不足がなければ、掲載項目の順序や表現方法については特に問いませんので、科学研究費の申請手続書類等のデータをそのままご利用いただいても結構です。

- (2) 専門分野・担当授業科目等に関する著書・学術論文等について既に発表または刊行されたものについて記入してください。

(3) 「著書・学術論文等の名称欄」について

〔著書〕、〔学術論文〕及び〔その他〕の順に適切に区分し、当該小見出しを記入すると共に、その区分毎に年月順に記入してください。

(4) ひとつの研究業績を数人で執筆した場合

「共著」とし、本人の氏名（下線を付すこと）を含む著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）を当該著書等に記載された順に記入し、本人担当部分が明確になるように（担当部分の章、節、題名、掲載ページ等）記載してください。

また、共同研究により、本人の担当執筆ページ番号（pp.〇〇～〇〇）が記載できない場合に限り、掲載ページ番号の代わりに「共同研究により抽出不可」と記載したうえで、当該著書等の執筆箇所に係る役割及び執筆箇所の内容を具体的に記載してください。

（例 共同研究により抽出不可：◇◇について執筆）

(5) 学術論文について

論文題目、発表学会誌等の他、巻・号・担当部分のページ数を記入してください。

- (6) 学会誌等に発表予定で校正中のものについて

「備考欄」に校正中と記入してください。

なお、投稿予定のものは含めないでください。

- (7) 科学研究費補助金採択課題・外部資金による研究課題について

科学研究費補助金採択課題・外部資金による研究課題は、研究種目（例：基盤研究C）、採択課題、年度、金額をご記入ください。また、研究代表者・分担者の別もご記入ください。

(8) 研究業績書が複数ページにわたる場合

下欄に氏名が掲載されているかを確認してください（1 ページ目に入力すると次ページからは自動的に掲載されるように設定しています）。

(9) 記入要領について

各学部等において、別途詳細な記入要領が定められている場合がありますので、当該学部長等の指示に従ってください。

以 上

■システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部における

履歴書・研究業績書記入時のお願い

(2022 年 4 月 22 日加筆)

1. 研究業績書

(1) ナンバリングについて

各項目（著書、学術論文等）の業績はナンバリングをしてください。※下記例参照

また、別刷の学術論文を提出する必要がある場合は、別刷の右上に研究業績書に記入したナンバーを記入してください。

<例>

[著 書]

(1) ○○○○○○○ 単著 ○○出版 2004. 4

(2) ××××××× 単著 ××出版 2006. 4

(3) △△△△△△△ 共著 △△出版 2008. 4 千里太郎、天六花子 101～200 頁

~~~~~

[学術論文]

【査読有り】

(1) ○○○○○○○ 単著 関西大学○○紀要第○○巻 2006. 4

(2) ××××××× 共著 関西大学××研究会誌第○○号 2008. 4. 1 天六花子、高槻二郎、千里太郎 101～200 頁

~~~~~

(2) 学術論文について

査読の有無を明記してください。

以 上